

関係各位

2016年7月7日

ロッテの経営正常化を求める会
株式会社光潤社
代表取締役社長 重光宏之

韓国ロッテグループに関する一部報道について

本日、韓国国内において、韓国ロッテグループの免税店事業に絡んだ横領などの疑いでロッテグループ創業者長女が逮捕されたとの報道に接しました。創業家の一員として重光宏之は、この事実を非常に重く受け止めており、ご迷惑・ご心配をおかけしている関係者の皆様に心よりお詫び申し上げます。

今回の逮捕は、創業者長女個人に対するものですが、韓国ロッテの主要事業や経営陣が関わる一連の疑惑に関連してなされたものであることから、株式会社光潤社（以下、当社という）は、韓国ロッテグループの親会社に当たる株式会社ロッテホールディングスの最大株主として、この問題について、一個人の刑事責任にとどまるものではなく、ロッテグループの経営体質やコンプライアンス体制が問われるものであると真摯に受け止めており、経営の透明性を向上させる必要性を改めて強く認識しております。

また、韓国メディアの報道によれば、今回の逮捕に関する事実とは別に、韓国ロッテの事業に絡んだ裏金作りや役員による背任・横領行為にかかる大規模な捜査も引き続き行われているとされており、当社は、創業精神を蔑ろにする現在の経営体制について改めて深刻な懸念を表明いたします。

当社といたしましては、今後、引き続き事態の推移を注視しながら、現経営陣に対して、一連の疑惑解明に向けて捜査当局に誠実に協力すること、さらに、お客様、従業員とご家族、及びお取引先様など、ご迷惑・ご心配をお掛けしている関係者の方々に説明責任を果たすことを求めるとともに、そうした関係者の皆様の利益及びロッテグループの企業価値を守り、企業としての透明性を高めるため、必要な対応を行う所存であります。

以上